

株式会社 三国

DX宣言書

2024年8月30日
株式会社 三国
代表取締役社長 鈴木 淳之介

□ 経営理念

- ◆ ひとりでも多くの方に美味しい国産牛を食していただくために、牛肉の「Best Provider」として、誇りと責任をもって活動します
- ◆ 新潟県から全国へ、さらには世界に向けて、日本の牛肉の美味しさを発信できる企業を目指します

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用した情報の見える化・共有を図り、時代に合わせた効率的な働き方を実現します
- ◆ 部署間の連携をこれまで以上に強化し、組織力を高めることで経営理念を体現し、より多くのお客さまに美味しい牛肉を届けられる企業を目指します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在～2025年2月)

戦略 「導入済みのデジタルツール活用を通じた、デジタル利活用への土壌づくり」

- 施策
- ・ デジタルツールを利用したスムーズな情報共有による便利さを体感するために、グループウェアの社内掲示板機能やメッセージ送受信機能の活用を推進
 - ・ 会議資料をPC・タブレットでの電子閲覧にすることで、紙の使用量を削減
 - ・ 紙を含めた消耗品削減への意識向上を図るために、1ヵ月間の消耗品の使用量をグループウェアにて発信
 - ・ 原価や歩留まり率の計算・粗利管理を、紙ベースからデジタルへ移行することで、迅速かつ正確な経営管理を実現
 - ・ 現在紙で作成・提出している営業日報を電子での作成・提出に移行
(例:Excelで作成しグループウェアで提出)

➤ フェーズ2(2025年3月～2026年8月)

戦略 「主要経営指標のリアルタイムな状況把握に向けた、情報の見える化」

- 施策
- ・ 売上目標に対する実績値を可視化し、目標に対する現在の進捗率をリアルタイムに把握
 - ・ 在庫状況をデータとして可視化し、在庫確認作業の頻度低減と正確な在庫管理を実現
 - ・ 上記施策の実現に向けた現行業務フローの把握・見直しと、新業務フローの策定
 - ・ 必要に応じて、新業務フローに適したITツール・システムの選定・導入
 - ・ 導入したITツール・システムの活用定着に向けたユーザマニュアルの整備や勉強会の実施

➤ フェーズ3(2026年9月～2027年8月)

戦略 「部署間の連携強化による組織力向上」

- 施策
- ・ 他部署の仕事をより深く知るために、各部署で行っている仕事内容や仕事に込めた想い、大事にしていること等を社内他部署向けに発信
 - ・ 上記情報発信時は、グループウェアの社内掲示板機能等を活用
 - ・ 本取り組みを契機として、部署間の横の繋がりを強化し、互換性を向上させた協力体制を構築

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役社長がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ グループウェア活用による社内掲示板投稿件数 : 月1件以上(2024年9月～)
- ・ 消耗品の使用量 : 2023年度比 15%削減(～2026年8月)